



社会科部門

総評

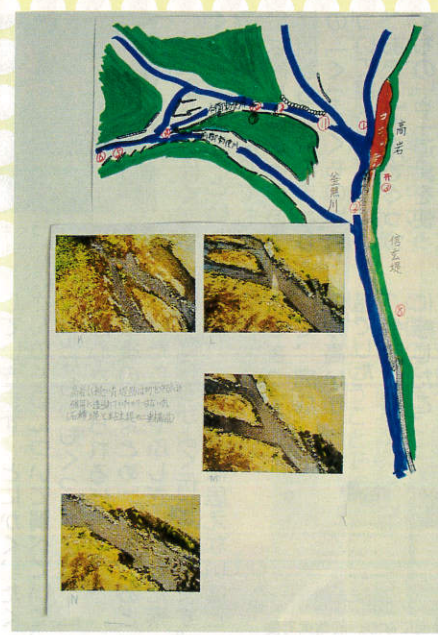
今年の作品は、全体的に問題意識がはつきりしていて、体験や調査を上手にまとめるなど、社会科に必要な手法を取り入れている作品が多く見られました。三、四年生は身近なアイデアを見つけ、おり、子どもらしさが出ていました。

学年を追うにつれ、社会問題を取り上げ、研究のきっかけから段階をふんで結果までをまとめている作品が評価されました。今後は、情報の収集だけでなく、個性や地域の特徴を最大限に生かした作品がのぞまれます。

文部科学大臣奨励賞

信玄堤

東京都 東京学芸大学教育学部附属竹早中学校 1年 八木澤文博



絵と写真がふんだんに使われ、信玄堤やダムについて知らない人でも、よくわかるようになっています

ファイル三冊にわたるその量に、思わず身がまてしまいますが、審査の先生方が口をそろえて「よくわかる作品だった」と評価するほど、上手にまとめた作品でした。

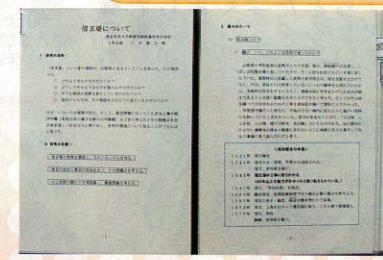
まず興味をもった信玄堤というダムの歴史調べから始め、現地調査、流水実験など、調査の対象を広げていきます。

具体的なものから始めて、だんだんと信玄堤のはたす役割や川と自然との関係にせまってくる過程は大変わかりやすく、大量の情報もうまく整理しています。

発展として、他のダムやその機能についても調べ、はては自然環境についても考察しています。

透明なシートに絵を

描いて重ねられるようにしたり、景観写真を貼ったりと、大人のおよばない豊かな感性で読む人の目にもうたえてきます。歴史に必要な要素がきちんとおさえられて、将来優秀な研究者になるのでは？という講評も出ました。



「パン」を使って「研究」してもよくまとまり、「作品」としても美しく仕上がっています

日本社会科教育学会 会長賞

子供の考える政治

東京都 目黒星美学園小学校 6年 加藤明子



インパクトのある表紙。似顔絵もそっくりです！

「政治を身近に感じさせることが私の使命だ！」と直感したという明子さんの、熱意あふれる作品です。

直接政党の本部まで足を運び、「首相の靖国神社参拝」や「郵政事業の民営化」などについて突撃取材したり、子どもの意見も大切に

クラスメイト三十八人にアンケートを取ったりと、その行動力と追究心にはおどろかされます。

政治という難しいテーマを「夏休みダラダラ大作戦」などのユニークな見出しや、政党グッズ紹介、カラフルなイラストを使って、とてもわかりやすく、表現力豊かにまとめています。

ぜひ子どもたちにも読んでほしい作品です。

中央出版株式会社 社長賞

東京都八王子市で子安神社がまつられた理由についての研究

東京都 学習院中等科 3年 邊見 統



紙の上だけで研究を終わらせず、現地もしっかり調査しました

子安神社の名前のルーツを探ると、身近なところにはひそむテーマを追究した作品です。

自分で立てた仮説について、実際に足を運んで調査しており、その調査も一通りの方法だけでなく、答えを出すに、いくつかの角度からいくつ問題をとらえて

子安神社の名前のルーツを探ると、身近なところにはひそむテーマを追究した作品です。

自分で立てた仮説について、実際に足を運んで調査しており、その調査も一通りの方法だけでなく、答えを出すに、いくつかの角度からいくつ問題をとらえて

個人でここまでできるのかと感心させられます。自分の考えをしっかりとまとめた作品です。

神戸新聞社賞

町のよび方はなぜまちまちなのでしょう

兵庫県 姫路市立大津茂小学校 4年 谷下紗理



行動力と追究心による調査の量は、大人も顔負けです

ふだんなんとなく見過ごしている町のよび方に「まち」と「ちよ」があることに興味をもち、楽しんで調査しています。

小学校三年生の時に興味をもち始めてから、日本全国の「町」を調査の仕方も多彩で、FAXやインターネット、インタビューなど、その行動力におどろかされます。情報をしっかりと収集しているの、調べたことを別の角度からもまとめてみると、さらによい作品になると思います。

優秀賞

野川探検日記

東京都 東京学芸大学教育学部附属小金井小学校 3年 高橋邑和

はたらく人55人にインタビュー

静岡県 常葉学園大学教育学部附属橋小学校 3年 萩原章子

ニューヨークと大田区のリサイクルの比較

東京都 白百合学園小学校 4年 高橋由華

レタス畑からのレポート

東京都 白百合学園小学校 5年 鎌田瑠璃香

広島原爆について

岐阜県 岐阜市立長良西小学校 6年 原 江理奈

海外在住者賞

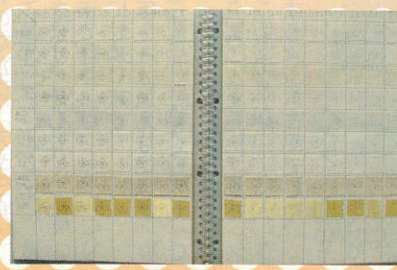
現地校と日本の学校との比かく

ニューヨーク育英学園マンハッタン日本語補習校 5年 竹内奈那 3年 竹内玲衣

子どもの文化・教育研究所 理事長賞

えんぴつじてん

東京都 白百合学園小学校 3年 須藤朝美



サテンやクント紙など九種類の素材への書きくらべがきれいにわかりやすくまとまっています

えんぴつという身近な素材に目をつけ、さまざまな調査・研究・実験をおこなった、小学校三年生とは思えない密な作品です。

6Bから9Hの十七種類のえんぴつを使った実験は、書きやすさや色のこさを調べたり、いろいろな紙・布への書きくらべをしたり、しんの減り方を調べるために実際に漢字を一一五字書いてみたり、とても具体的に説得力があります。

また、えんぴつを使って仕事をする建築設計士や画家へのインタビュー、えんぴつの作り方や歴史の調査、材料となる木の観察など、情報量も多いうえに内容的に厚みがあります。

えんぴつについてのすべてがわかる、「えんぴつじてん」の作品名にふさわしい力作です。